～江府町内の“あげなこと”
“こげなこと”をお届けしたい～
…そんな思いから始めました♪

霜降りる朝、
背筋が伸びる号

令和２年１１月１１日発行
［発行人］　遠藤 敏彦
［編集長］　上野 真
［タイトル］藤井 聖子
［イラスト］カジタニノリコ
［編集スタッフ］
井上 裕吉、中川 久美子
筒井 真理、末次 多衣子

こうふのたより

＝ チラシブック<Vol.42> ＝

チラシ・広告などの折り込みや掲載記事に関するお問い合わせは
編集長・上野までお願いします。☎０８０-３０１１-５５０６

＊本誌掲載の写真、イラスト及び記事の無断転載を禁じます。

＝ 編集後記 ＝

大山に初冠雪のたよりがきかれ、ピンと研ぎ澄まされた初冬の朝の空気を胸いっぱいに吸い込みながら、さて今年はどんな冬が訪れるかしら？と未来を想像するのはとても楽しい。想像の世界は誰にもじゃまされないし、こんなに自由なことはない。まだまだ収まりそうもないコロナ禍。あまりにも欲にまみれた傲慢な人間たちにこれでもかとおそいかかる。こんな時には、余計に何でもない日常がとても有難く、本当に人は人と関わって生かされているのだと今更ながら思い知らされます。いつも気かけてくださるご近所さん、心許せる大切な友人、そして同じ理想に向かい高めあい、活動をつなぐ仲間たち。本当にいつもありがとうございます。人は一人では生きてゆけない。寒い冬もまた来る暖かい希望の春も、みんなが心から笑いあえる楽しい未来が早く現実となりますように･･･。　なかがわ くみこ